

令和 2年 9月 9日

各関係機関の長 殿

弘前大学教育研究院医学系長 廣 田 和 美
(公印省略)

医学系保健科学領域 (分子生物学を中心とした検査技術科学全般, 大学院保健学研究科) 教員公募要項

1. 募集職種・人員 助教 1名
2. 任 期 任期なし
3. 所 属 教育研究院医学系 保健科学領域 (専任担当組織: 大学院保健学研究科
(生体検査科学領域/検査技術科学専攻))
4. 専 門 分 野 分子生物学を中心とした検査技術科学全般
5. 担 当 科 目 医学部保健学科:
分子生物検査学, 分子生物学実験, 医用生物学実験, 医用化学実験, 栄養・代謝学
実習, 臨地実習, 卒業研究, 他
大学院保健学研究科保健学専攻博士前期課程:
細胞生物化学, 被ばく医療演習, 染色体検査学, 染色体解析演習, 基礎生体検査科
学特論, 生体検査科学特別演習, 他
その他:
教養教育科目
6. 採用予定時期 令和3年4月1日 (予定)
7. 待 遇 (1) 給与については, 国立大学法人弘前大学職員給与規程が適用になります。
(2) 労働条件については, 弘前大学の定める規程等によります。
8. 応 募 資 格 次の条件を満たすこと
(1) 担当予定授業科目に関連する優れた教育・研究業績を有している者
(2) 修士の学位を有する者
(3) 大学院博士前期課程において教育・研究指導ができる者
(4) 臨床検査技師の資格を持つことが望ましい
(5) 被ばく医療に関する教育・研究の経験がある者が望ましい
9. 応 募 書 類 (1) 履歴書 (様式2) 1部
(2) 研究業績目録 (様式3) 1部
(複数査読の有無及び業績記入欄の全ての原著論文について, 概要末尾に直近のインパクトファクター (IF) 値を () 書きで記入すること。)
(3) 教育業績書 (様式4) 1部
(4) 主要論文別刷 10編以内 各2部

- (5) 教育・研究に対する抱負 1部
(様式任意, 1000字程度とし, 文末に自筆で署名, 捺印のこと)
- (6) 推薦書 (推薦者がある場合のみ, 様式任意) 1部
- (7) 外部資金獲得状況 (様式5) 1部

※様式については下記 URL からダウンロードして下さい。

<http://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/kouhou/hg/web/recruit.html>

10. 応募期限 令和2年10月9日(金)午後5時までに必着
11. 選考方法 教員選考委員会での書類審査 (必要に応じて面接を実施します。)
12. 書類提出先 〒036-8564 青森県弘前市本町66-1
弘前大学大学院保健学研究科内 医学系保健科学領域 教員選考委員会
※封筒に「保健学研究科 (生体検査科学領域) 分子生物学 助教 応募書類 在中」と朱書きし, 簡易書留, レターパック, EMS, その他法令で認められる送付方法により, 送付記録の残る方法で送付してください。
13. 問い合わせ先 〒036-8564 青森県弘前市本町66-1
弘前大学大学院保健学研究科 総務グループ係長 坂本 啓
電話: 0172-39-5905 E-mail: jm5905@hirosaki-u.ac.jp
14. その他 (1) 弘前大学は男女共同参画を推進しています。業績及び資格等に関わる評価が同等と認められる場合には女性を優先的に採用します。面接時の交通費支援を含む支援策については, 男女共同参画推進室ホームページをご覧ください。
(ホームページの URL <http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>)
(2) 弘前大学は, 女性の方, 外国人の方の積極的な応募を歓迎いたします。
(3) 弘前大学は全学的な教員組織として「教育研究院」を設置しています。教員は教育研究院に置かれるいずれかの学系に所属し, 教育研究組織である学部, 大学院研究科, 附属病院などの専任担当として教育, 研究, 診療等の業務に従事することとなります。なお, 必要に応じて他の教育研究組織の教育や業務, あるいは教員養成部門における教育を担当していただく場合があります。担当の授業科目が教職課程認定科目に相当する場合は, 所属が「医学系保健科学領域」の他に, 教員養成部門に所属することになります。
(4) 応募書類により取得する個人情報, 本公募による助教候補者の選考及び採用時の人事, 給与, 福祉関係等必要な手続きにのみ利用するものであり, この目的以外で利用又は提供することはありません。